

1. 目標設定施設の温室効果ガス排出状況

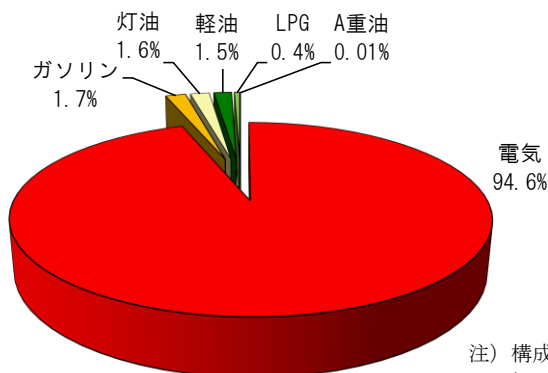
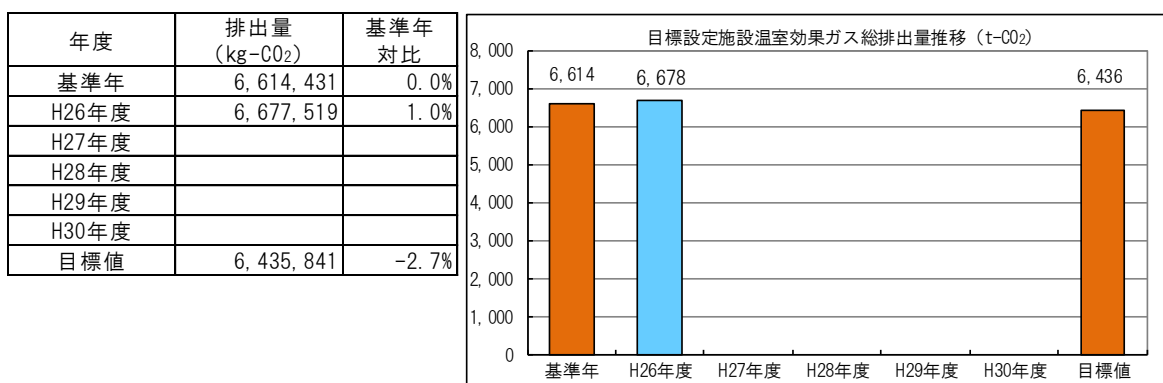
(1). 温室効果ガス排出量及び排出源構成

平成 26 年度における本計画の目標設定施設より排出された温室効果ガス排出量は、6,678 t-CO₂ となり、基準排出量 6,614 t-CO₂ に対して 64 t-CO₂ (1.0%) 増加したことで、現状では削減目標 (2.7%) に対して 3.7 ポイントの開きが生じている。(図 1-1 参照)

◆目標設定施設における温室効果ガス総排出量

- ▶ 基準年 (平成 25 年度) : 6,614 t-CO₂
- ▶ 平成 26 年度 : 6,678 t-CO₂ (基準年比 1.0% 増加)

- ▶ 排出源別では、電気に伴う排出が全体の 94.6% を占め、以下ガソリン (1.7%)、灯油 (1.6%)、軽油 (1.5%)、LPG (0.4%)、A 重油 (0.01%) と続いている。(図 1-1 参照)
- ▶ 排出量の増減状況では、ガソリン、電気使用に伴う排出量は増加しているものの、軽油、灯油、A 重油、LPG 使用に伴う排出量は減少している。(表 1-1、図 1-2 参照)



注) 構成比の合計については、端数処理の関係により 100%にならない場合がある

図 1-1 温室効果ガス排出量推移及び排出源構成 (目標設定施設)

表 1-1 排出源別温室効果ガス排出量推移（目標設定施設）

（単位：kg-CO₂）

項目	平成25年度 （基準年）	平成26年度		削減 目標	
	排出量	排出量	基準年 対比		
燃料	ガソリン	113,390	116,366	2.6%	9.5%
	軽油	103,830	102,730	-1.1%	9.5%
	灯油	122,605	109,793	-10.5%	1.3%
	A重油	19,840	981	-95.1%	3.2%
	LPG	60,829	30,014	-50.7%	3.5%
電気	6,193,937	6,317,636	2.0%	2.5%	
温室効果ガス全体	6,614,431	6,677,519	1.0%	2.7%	

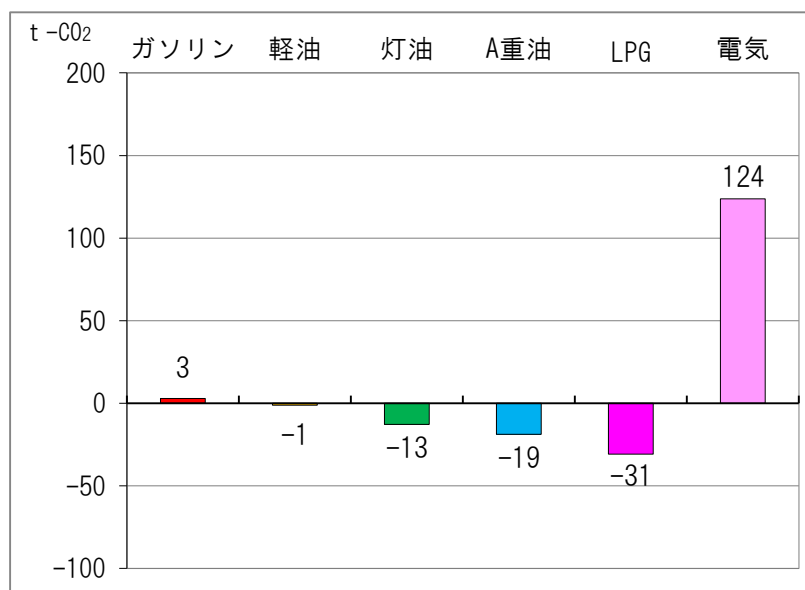


図 1-2 排出源別基準年対比増減量（目標設定施設）